

I. 平成26年度 収支予算書、貸借対照表、財産目録について

平成26年度 収支計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

一般会計

(単位:円)

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
1. 事業費	3,563,746	1. 基本財産運用収入	1,597
(1) 脚本賞発表会費用		基本財産利息収入	1,597
① 脚本賞発表会	2,317,643	2. 会費・寄付金収入	5,095,000
② 選考関連経費	554,591	寄付金・協賛金収入	5,095,000
(2) 長崎祝賀会費用	691,512	3. 事業収入	325,000
2. 管理費	2,629,431	(1) 脚本賞発表会収入	0
給料手当	280,000	(2) 長崎祝賀会収入	325,000
広告宣伝費	642,300	4. 雑収入	133,485
発送配達費	94,030	受取利息収入	485
旅費交通費	65,060	雑収入	133,000
通信費	184,505		
交際費	3,816		
リース料	173,507		
地代家賃	355,500		
水道光熱費	44,202		
印刷製本費	30,240		
会議費	64,920		
消耗品費	29,751		
租税公課	142,500		
顧問料	416,280		
支払手数料	102,820		
合計	6,193,177	合計	5,555,082
		当期収支差額	△ 638,095
次期繰越剰余金	8,441,498	前期繰越剰余金	9,079,593
総計	14,634,675	総計	14,634,675

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

一般会計

(単位:円)

資 産 の 部		負債及び正味財産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	5,673	未払金	427,773
普通預金	3,807,599	預り金	6,595
定期預金	8,003,194		
前払費用	59,400	負債合計	434,368
		基本財産	3,000,000
		繰越財産	8,441,498
		(内、当期における正味財産増加額	△ 638,095)
		正味財産	11,441,498
資 産 合 計	11,875,866	負債及び正味財産合計	11,875,866

正味財産増減計算書

(自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)

(単位:円)

科 目	残 高
増加資産の部	
当期収支差額	△ 638,095
増加額合計	△ 638,095
当期正味財産増加額	△ 638,095
前期繰越正味財産額	9,079,593
基本財産	3,000,000
期末正味財産合計額	11,441,498

財 産 目 録

(平成27年3月31日現在)

一般会計

(単位:円)

科 目	摘 要	金 額	科 目	摘 要	金 額
1. 現 金	手許現金有高	5,673	1. 未払金	事務局諸経費	427,773
2. 普通預金	みずほ銀行 広尾支店	64,339	2. 預り金	源泉所得税	6,595
	三井住友銀行 広尾支店	1,775,318			
	十八銀行 諫早支店	1,892,010			
	十八銀行 本店	75,932			
3. 定期預金	三井住友銀行 広尾支店	8,003,194			
4. 前払費用	4月分事務所家賃	59,400			
			負債の部合計		434,368
			差引正味財産 (内、基本財産)		11,441,498 (3,000,000)
合 計		11,875,866	合 計		11,875,866

一般財団法人「市川森一脚本賞財団」

平成 26 年度（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）事業報告

<平成 26 年度>

- ・ 4 月 8 日（火）14 時、NHK 放送センター内の記者クラブで、第 2 回受賞者の発表と浜田秀哉（「ラストホープ」CX 全 11 回）の会見を行う。CX 成河 P、高橋理事、菅野事務局長が出席。
- ・ 4 月 17 日（木）17 時 30 分、千代田放送会館で受賞式を開催。受賞対象作品に出演した高嶋政宏、制作の成河広明、演出の葉山裕紀が出席。浜田秀哉を囲んで制作秘話が語られる。引きつづき祝賀パーティーを開く。参加者は 180 名。
- ・ 5 月 13 日（火）16 時 30 分、片山安夫監事による会計監査を行う。
- ・ 5 月 21 日（水）、長崎の市川森一脚本賞受賞記念祝賀会実行委員会により、18 時から、長崎県立博物館で、受賞記念長崎祝賀会の「受賞者トークショーセッション」（受賞者の浜田秀哉、プロデューサーの古屋建自、演出の葉山裕紀）が開かれる。参加者は 115 名。引き続き、19 時から、会場をホテルセントヒル長崎に移して、パーティーが開かれる。参加者は 120 名。
- ・ 6 月 18 日（水）10 時 30 分、千代田放送会館で、第 6 回理事会を開催。平成 25 年度事業報告、同決算並びに監査報告が承認される。続いて、3 月の理事会で説明のあった平成 26 年度事業計画・収支予算が報告、承認される。また、会員強化と財政基盤の安定化が議論となる。
- ・ 6 月 23 日（月）、高橋理事、市川理事、長崎市出張。長崎県商工会議所の上田恵三会頭に面談、会議所としての寄付金を要請する。
- ・ 第 6 回理事会と同日に開く「6 月定時評議員会」は欠席者多数のため、文書配布による書面審議となり、8 月 1 日（金）評議員 7 名全員の同意書が届き、平成 25 年度決算および監査報告が承認される。
- ・ 12 月 8 日（月）、財団事務局を港区芝浦に移転。世田谷区北沢の賃貸アパート、地主が土地売却のため。移転先の内装が遅れ、2 か月程業務出来ず。
新住所：〒108-0023 東京都港区芝浦 2-14-13-602 加瀬ビル 161 6 階
- ・ 1 月 8 日（木）15 時、事務局で、選考委員長菅野がリストアップした脚本賞候補者 3 名 4 作品を、理事の高橋、渡辺らで合議の上、了承する。
池谷雅夫「お葬式で会いましょう」（NHK、単発）
宇田 学「悪夢」（NHK大阪、単発）「ボーダーライン」（NHK大阪、全 5 回）
バカリズム「素敵な選 TAX I」（関西テレビ放送、全 10 回）
- ・ 1 月 27 日（火）、HP で、脚本賞候補者を発表。
- ・ 1 月 28 日（水）、高橋理事、市川理事、諫早市出張。諫早市商工会議所の黒田隆雄会頭に面談、会議所としての寄付金を要請する。
- ・ 2 月 4 日（水）17 時 30 分、事務局で選考準備会を開く。倉内均（アマゾンラテルナ）、

森安彩（共同テレビ）が出席。脚本賞の趣旨と選考基準のすり合わせをする。

- ・ 2月中旬～、HP等で新規会員の募集を呼びかける。また、現会員には郵送とメールで、臨時的な寄付金の提供と新規会員の推薦と紹介を依頼する。
- ・ 3月1日（日）、事務局の移転に伴い、定款を変更。
- ・ 3月17日（木）20時、事務局隣の加瀬ビル会議室で、選考会を開く。「夢」と「素敵な選TAXI」の2作品の評価は高かったが、受賞には今一步及ばないとして、選考会では受賞者無しとなる。なお、選考委員の出席は倉内均、今井夏木（TBS）、森安彩、菅野高至。次屋尚（日本テレビ）は収録立合で欠席、書面参加となる。オブザーバーで、高橋、渡辺、市川の3理事が参加。
- ・ 3月23日（月）11時より、事務局隣の加瀬ビル会議室で、第7回理事会を開く。平成26年度決算案、27年度予算案、同事業計画案の説明の後に、第3回脚本賞の選考経過報告があり、承認される。次に、遠藤、高橋、渡辺の3理事より、「脚本賞を持続的に発展させるべく、バカリズム「素敵な選TAXI」と宇田学「夢」の二人に『奨励賞』として賞金30万円を贈りたいとの提案がなされ、全員一致で承認される。さらに、受賞式・パーティー、長崎祝賀会は改めて日程を調整して開催となる。

<平成27年度>

- ・ 4月2日（木）～3日（金）市川、高橋、渡辺の3理事、長崎県庁、諫早市を訪れ、長崎県祝賀会への協力、諫早市の協力体制について要請を行った
- ・ 4月22日（水）昼前、NHK放送センター内の記者クラブに文書配布し、第3回「奨励賞」受賞者2名と受賞式の開催日（5/14）を発表。
- ・ 5月14日（木）18時、千代田放送会館で受賞式を開く。司会は鈴木麗子。
なお、バカリズムは多忙を極め、式の冒頭20分の参加となる。贈賞後、関西テレビ放送（株）の豊福陽子プロデューサーとNHK大阪放送局の日比野和雅プロデューサーより、制作秘話が語られる。引き続き祝賀パーティーが開かれる。参加者は100名。
- ・ 6月4日（木）昼、片山安夫監事による会計監査が行われる。
- ・ 第3回の長崎祝賀会は、7月15日（水）開催予定で準備中。

（敬称略）